

# 平成22年度 西日本柔道整復専門学校事業計画書

## 1. 施設の概要

### (1) 所在地

学校名	所有区分	郵便番号	学校(会場)所在地	電話番号	FAX 番号
西日本柔道整復専門学校本館	法人所有	540-0004	大阪府大阪市中央区玉造 1-3-15	06-6762-1248	06-6762-1249
西日本柔道整復専門学校別館	法人所有	543-0014	大阪府大阪市天王寺区玉造元町 2-6	06-6762-1868	
西日本柔道整復専門学校附属整骨院	法人所有	540-0004	大阪府大阪市中央区玉造 1-3-15	06-6762-7206	

## 2. 学生の概要

### (1) 設置課程・学科・収容定員・在籍者数一覧(平成21年3月1日現在)

設置課程	設置学科	入学定員 (人)	①収容定員 (人)	②在籍者数 (人)	③休学者数 (人)	収容率 (%) ②÷①×100
医療専門課程	柔道整復学科	60	180	123	3	68.3

### (2) 平成22年度入学者数・卒業者数・転学者数・退学者数・除籍者数予測一覧

	入学者数 (途中転編含む)	卒業者数	転学者数	退学者数	除籍者数	増加予測人数
生徒	30	49	0	1	0	

### 3. 教職員関係

#### (1) 平成22年度管理職の概要

職名	氏名	備考
校長	宮本 弘隆	留任
副校長	前 秀明	留任
副校長	多田 浩之	留任

#### (2) 平成22年度教職員の概要（平成22年3月1日現在）

		合計（人）	
教 員	本務	男性	8
		女性	1
	非常勤	男性	28
		女性	5
職 員	本務	男性	2
		女性	1
	兼務	男性	1
		女性	2

平均年齢は教員 48 才、職員 49 才である

#### 4. 事業の概要

##### (1) 事業の概要

昨今の経済情勢の悪化に伴う保護者の失職等の経済的理由により、修学・進学が困難な状況になっているのと学校の乱立により学生確保が大変厳しい状況です。今年度に関しては入学者数の半減と大打撃になりました。打開策として授業料納入方法の個別対応・入学金軽減を主とする特待生入試の取り入れ・学生が働きながら修学できるように施術所への幹旋等学生に優しい学校づくりに取り組んでいく予定です。また国家資格取得が最大の目標である為、教員研修を重ね教員の資質向上にも努めていくつもりです。

##### (2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

今年度は、①広報活動のいっそうの強化②入試制度の変更③在校生の国家資格取得強化対策④老朽化した校舎の改装⑤留学生の受入れを柱に定員確保に最大限の努力を教職員一丸となって行う。そのための計画として特待生制度の確立・補講、補習の学力向上対策・施設の美化（改装）等を計画する。

##### ① 主な事業の計画

年度	事項	概要	進捗状況
20～	外部有力模擬試験を学生（卒業生）に受験させる	国家試験と同様の形式での試験であり全国の学生が受験する為国家試験合否の目安となる	自身の合否レベルがわかる為学生の国家資格取得に対する自覚の向上となっている
20～	各種他団体の学術研修会に参加	卒業後の開業に効果	希望者数が増えている
21～	留学生の受入れ	留学生で柔道整復師の資格・技術を希望する学生を確保	入国管理局・私学課との折衝中 日本語学校に留学生受入れの良否を確認中

② 施設・設備の整備計画

年 度	事 項	事業規模等	事業費	財 源	実施時期	備 考
2 1	老朽化により別館校舎の外壁補修					
2 2～	老朽化に伴う校舎補修					

③ 授業料変更等

年 度	事 項	概 要
	計画なし	

④ 卒業者数、就業者数、学位授与数の見込みについて

49名全員卒業を見込む

⑤ 学生生徒の就職、進学状況について

在学時より勤務している施術所・及び新規開業により就職率 100%

⑥ 教職員採用・退職計画

年 度	事 項	概 要
2 2	教職員採用	常勤教員（1年契約1名）

#### ⑦今後の課題について

定員確保を目標に、学生が安心して入学でき安心して在学できる学校づくりを目標に主な事業の目的で述べた項目を達成できるよう確実に取り組んでいくことが最重要課題だと考える

#### 5. 財務の概要

経済情勢の悪化・学校数の増加によりこれほど著しく入学者が激減するとは考えられませんでした。平成21年度で廃校になる学校も出てきており厳しい状況は続くと予想されます。この状況を踏まえ平成22年度当初予算は、収入減を予想し作成しました。人件費および諸経費を削減しましたが学生に迷惑のかからないよう運営していく所存です。